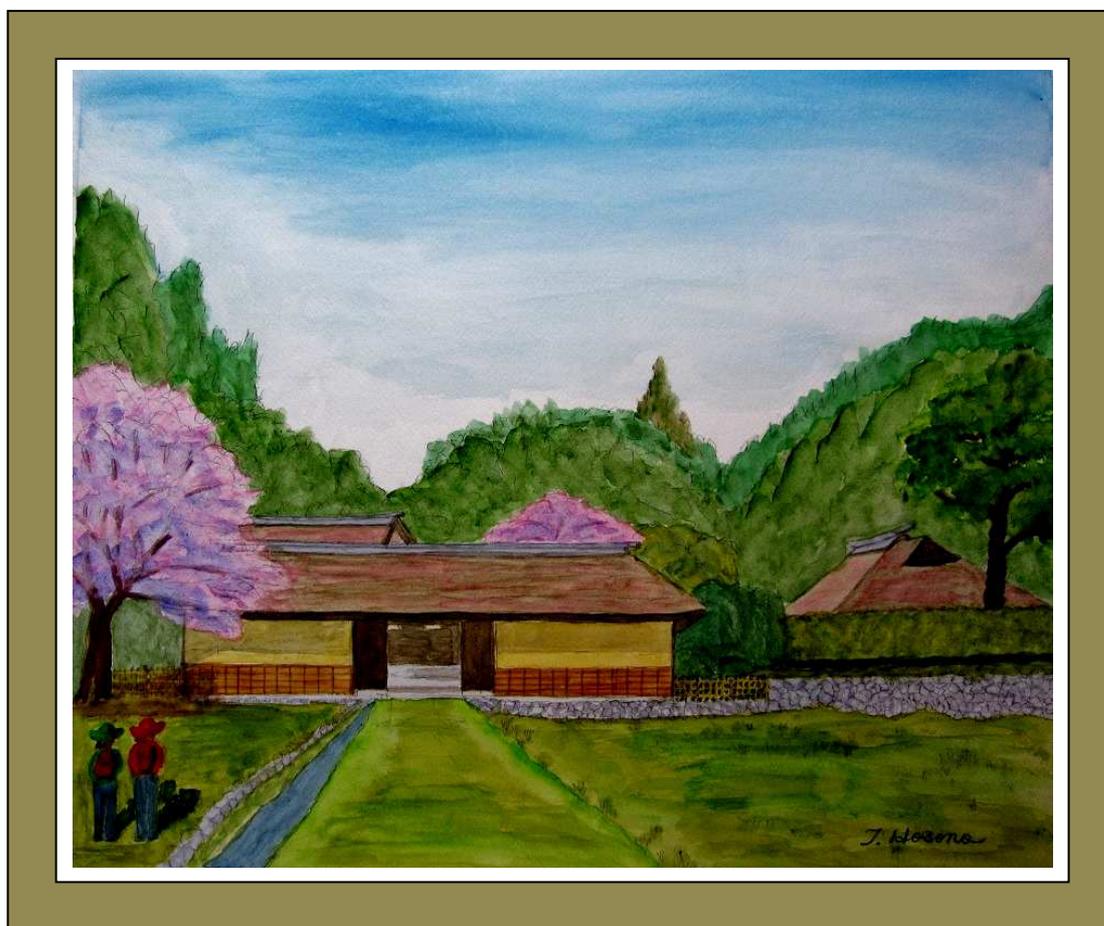


今月の「細野水彩画廊」「彦部屋敷の長屋門・桐生市」

菱の実会員「細野孝雄」さんの透明水彩画です。



<コメント> 今回は、「彦部屋敷の長屋門・群馬県桐生市」です。JA宝泉事務所用の第七テーマ「宝泉の門構え」シリーズで長屋門を描いてきましたが、その後、長屋門の所在を知人に教えて貰っているうちに、結構存在することが判ってきたので、涼しくなったからの今秋の課題として「新田の荘と近在の環濠と長屋門」の画題のもとに、屋敷林を目安に、近在を調査研究し、絵が三～五点溜まった段階で、絵付き論文のシリーズとして菱の実だよりに投稿しました。絵の特徴としては、JA宝泉向け同様、創建当時の姿に復元して描くことにしました。7月27日に彦部屋敷を、28日に丸山屋敷を調べてきました。この彦部屋敷はその長屋門シリーズの4作目で、桐生市広沢町6丁目で環濠・長屋門ありです。ここは重文指定になっています。2016年のカレンダー1, 2月の絵に使うので、満開の阿久沢桜といつもの二人を描き込みました。2015年の第24作目です。

F10号 透明水彩画 2015.08。（絵の完成日：2015.08.01。）